

連絡先:自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室  
 TEL:03-5253-8111 内線 42353  
 アドレス:http://www.mlit.go.jp

## リコール届出一覧表

リコール届出日：平成19年11月21日

|                                  |  |         |                                     |  |
|----------------------------------|--|---------|-------------------------------------|--|
| リコール届出番号                         | 2006   | リコール開始日 | 平成19年11月22日                         |  |
| 届出者の氏名又は名称                       | 本田技研工業株式会社<br>代表取締役 福井 威夫  |         | 問い合わせ先：お客様相談センター<br>TEL 0120-086819 |  |
| 不具合の部位（部品名）                      | 燃料装置(燃料タンク)  |         |                                     |  |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | 燃料タンクのエアベントパイプ（タンク内の圧力を一定に保つパイプ）の構造が不適切なため、特定のエンジン回転数で当該パイプが共振し、燃料タンク底面とのろう付け部に亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂部から燃料が漏れるおそれがある。                      |         |                                     |  |
| 改善措置の内容                          | 全車両、燃料タンクを対策品と交換する。  |         |                                     |  |
| 不具合件数                            | 1件   | 事故の有無   | なし                                  |  |
| 発見の動機                            | 市場からの情報による。  |         |                                     |  |
| 自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールで通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、車台番号付近にNo.2006のステッカーを貼付する。</li> </ul> |         |                                     |  |

| 車名  | 型式      | 通称名       | リコール対象車の車台番号の範囲<br>及び製作期間                            | リコール対象車の台数 | 備考 |
|-----|---------|-----------|--|------------|----|
| ホンダ | BC-SC57 | CBR1000RR | SC57-1200003～SC57-1201679<br>平成18年2月10日～平成18年10月13日  | 1,677      |    |
|     |         |           | SC57-1300001～SC57-1302076<br>平成18年10月17日～平成19年10月25日 | 2,076      |    |
|     | (計1型式)  | (計1車種)    | (製作期間の全体の範囲)<br>平成18年2月10日～平成19年10月25日               | (計3,753台)  |    |

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。